

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課
 担当名: 財産管理担当・施設整備担当
 内線: 6646 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B11	県立学校体育館整備費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校体育館整備費		
事業期間	昭和58年度～	根拠法令	なし			針路分野施策	05 未来を創る子供たちの育成 0504 質の高い学校教育の推進	SDGsゴール	4, 13 SDGsターゲット 4-5, 4-a, 13-1	
1 事業概要 建築後長期間経過し老朽化の激しい県立学校の体育館について、計画的に改修工事を実施し、建物の長寿命化と学習環境の整備を図る。 次に、水銀灯が設置されている県立学校について、水銀に関する水俣条約により製造、輸出、輸入が禁止されたことに伴い、早期に照明設備の更新が必要になることから、照明設備更新工事を単独で実施する。 ア 体育館整備費 △30,106千円 工事請負費に係る入札差金等による減 イ 調光機能付照明設備更新工事 △4,355千円 工事請負費に係る入札差金等による減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 体育館整備費 改修設計、改修工事 433,411千円 イ 調光機能付照明設備更新工事 62,634千円 (2) 事業計画 ア 老朽化が進んでいる体育館について、改修工事を実施する。 イ 水銀灯が設置されている県立学校について、水銀に関する水俣条約により製造、輸出、輸入が禁止されたことに伴い、早期に照明設備の更新が必要になることから、照明設備更新工事を単独で実施する。 ウ 令和4年度 (ア) 改修設計 3校3棟 越谷西高、川口高、久喜特支 (イ) 改修工事 2校3棟 ふじみ野高、妻沼高 (ウ) 調光機能付照明設備更新工事 5校 (3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 ア 令和3年度：改修設計 2校 3棟、改修工事 1校 2棟、床板改修工事 14校、照明設備更新工事 6校 イ 令和2年度：改修工事 2校 3棟、床板改修工事 25校、災害対応用電気設備 設計 7校、工事 14校 ウ 令和元年度：改修工事 3校 3棟、床板改修工事 25校、災害対応用電気設備設計 7校 (4) 補正予算の概要 ア 体育館整備費：工事請負費に係る入札差金等による減 イ 調光機能付照明設備更新工事：工事請負費に係る入札差金等による減						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 公共施設等適正管理推進事業債（長寿命化事業）（350,000千円）及び防災対策事業債（42,000千円）の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		県 債								
決定額	△34,461	△35,000						539	461,584	
現計額	496,045	481,000						15,045		

事業内訳書

事業名	県立学校体育館整備費		
単位事業名	体育館整備費	予算額	△ 30,106千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△36	—	節約等による普通旅費の減
需用費	△485	—	節約等による消耗品費、燃料費、印刷製本費の減
役務費	△436	—	節約等による通信運搬費の減
委託料	△13,377	—	見込みを下回ったことによる設計費の減
工事請負費	△15,772	—	入札差金による県立学校2校の工事費の減
合計	△30,106	—	

単位事業名	調光機能付照明設備更新工事	予算額	△ 4,355千円
-------	---------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△4,355	—	入札差金による県立学校5校の工事費の減
合計	△4,355	—	